

共生ホーム

2010年2月15日

ひまわりの家

第52号



西淀川区佃1-10-16 (TEL) 6477-6846

(連絡先) TEL、FAX 6474-8797

(E-mail) ahk83001@bca.bai.ne.jp

共生ホームひまわりの家 4月にオープン 夢の実現に建設工事はすすんでいます



昨年十一月より始まった工事は十二月には基礎工事が終わり、今年一月に丈夫な鉄骨が組み立てられ、棟上げ(写真)が終わり建物の全体像が浮かび上がりました。現在、床、外壁、内装工事が3月末完成に向けて急ピッチで進められています。4月のオープンに向けて入居準備、スタッフ体制等忙しくなります。

共生ホームひまわりの家建設募金、出資金にご協力ありがとうございました

共生ホームの建設については国や自治体からの補助金がなく、自己資金と金融機関の融資で建設します。自己資金について皆様に募金、出資金のお願いをしましたところ、100余名の方から1,240万円のご協力を頂き、合同会社ひまわりの家の調達資金とあわせて自己資金の目標(4,500万円)を達成することができました。

しかし、当初予定していた日本政策金融公庫の融資が受けられなくなり、大阪府の「中小企業向け事業資金」の融資を申し込んでいますが、十分な資金は受けられません。引き続き募金、出資金の募集はつづけていきますのでご支援をよろしくお願いいたします。

募金、出資金にご協力を頂いた方(2010年2月8日現在)

- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 宮脇 藤子 | 森本 洋子 | 魚崎 道子 | 水野 幹子 | 笹野 孝子 | 石城戸世志子 |
| 門東 美智子 | 安達 偉器 | 安達 知恵子 | 村瀬 喜美代 | 森岡 恵治 | 吉岡 妙子 |
| 谷口 あさ子 | 板垣 文夫 | 畑 美代子 | 伊藤 小百合 | 小倉 孝子 | 狭間 富美夫 |
| 中村 直子 | 千草 代志子 | 寺田 富美代 | 奥村 千津子 | 盛田 桂子 | 佐藤 駒江 |
| 森 真理 | 植田 公二 | 生熊 ツギ子 | 吉見 伸久 | 北添 伊津子 | 稲垣 真弓 |
| 伊藤 真美子 | 奥平 修 | 古川 昌二 | 川崎 梨佳 | 森岡 明子 | 吉田 麻希 |
| 大久保 泰子 | 彌島 ヤスコ | 佐藤 たえこ | 向 富子 | 樋口 眞弘 | 門谷 充男 |
| 梶浦 紘子 | 若原 奇美子 | 林 みち代 | 阪本 啓美 | 村松 薫 | 熊井 香 |
| 木村 敏江 | 三宅 直美 | 藤田 純子 | 山本 一一 | 桜井 千鶴子 | 荒木 孝文 |
| 河野 真佐子 | 伊部 恭子 | 皆川 弘志 | 皆川 富久子 | 野間 祥子 | 館 信壽子 |
| 清都 ひさ子 | 田中 敬子 | 李 春伊 | 館 優子 | 松尾 ケイ子 | 岩本 一美 |
| 末武 美智子 | 國井 徹男 | 粕野 健一 | 鈴木 登美子 | 近藤 悦代 | 辰巳 正夫 |
| 仲村 文子 | 竹本 笑子 | 嵯峨 操 | 前田 康雄 | 藤本 都 | 沖本 国子 |
| 伊藤 伝一 | 樋口 和恵 | 清水 有子 | 鳴海 幸代 | 江波 洋子 | 原 圭治 |
| 渡邊 邦訓 | 遠地 茂 | 遠地 澄江 | 稲田 ノブ | 綿岡 富美代 | 井戸 夏枝 |
| 筒井 緑 | 筒井 郁衣 | 中迎 佳世 | 藪中 トシ子 | 森田 順子 | 綿岡 聖二 |
| 松原 光良 | 藤本 恵美子 | 馬場 順子 | 遠地 靖志 | 清水 富美子 | 阿部 愛子 |

(有)大阪ファルマプラン (株)ナチュレ NPO法人ゆう

- 募金、カンパ (金額は問いません)
- 出資金(1口)1万円 (何口でも結構です) 5年間据置
- 出資金(積立型)5年間積立 積立完了後5年間据置

①月額3,000円 ②月額5,000円 ③月額10,000円の3コース

募金、出資金の申込みお問い合わせ先

郵便振替 口座番号 00910-3-4853 ミニデイサービスハウスひまわりの家
銀行振込 リそな銀行歌島橋支店 (普通)口座番号0078424 合同会社ひまわりの家

合同会社ひまわりの家 代表社員 遠地昭典

(TEL、FAX) 6474-8797 (携帯)090-3287-0364

募金、出資金に
ご協力ください



あなたらしく生きてもらうための、我が家のような家 共生ホームひまわりの家



共生ホームひまわりの家の理念

- いつまでも安心してふつうの暮らしができるよう、人間としての尊厳を守り、市民的自由のある生活のできるホームをつくります。
- ホームの入居者は一つの家族として、協力して生活します。
- 入居者の家族との協同、地域との交流を大切に地域社会と一体となって生活します。
- 子どもや障害者、高齢者がともにふつうの生活ができるホームをつくります。

共生ホームの概要

所在地 大阪市西淀川区佃1-10-16 土地 敷地面積387㎡(117坪) 建物 鉄骨3階建(延床面積343㎡)エレベータ付
1階: デイサービス、サロン室 地域交流ルーム室 事務所、相談室等

2階: 賃貸住宅3戸(専用面積13,80㎡~17,07㎡)

トイレ、ミニキッチン付、共同リビング、共同浴室

3階: 賃貸住宅3戸(専用面積22,20㎡~25,57㎡)

トイレ、ミニキッチン、浴室

2, 3階とも住宅には居間、トイレ、浴室にナースコールがついています。

賃貸住宅の入居条件、費用負担

誰でも入居できますが、賃貸住宅は6戸です。先着順に受付します
共生ホームは入居者が「自立と共生」の精神で、その人らしく自立した生活ができるよう支援します。

特別な理由がないかぎりいつまでも入居できます。

(入居者の費用負担)

2階部分: 入居一時金60万円 入居生活費(月額)135,000円

3階部分: 入居一時金80万円 入居生活費(月額)150,000円

(入居生活費内訳...家賃、共益費、食費、生活支援費等)

共生ホームの生活と運営

共生ホームには施設のような運営規定はありません。スタッフの支援を受けながらその人らしく、自由に生活します。

運営は入居者とその家族、スタッフ、ボランティアの運営委員会で決めます。

地域との交流を大切に、豊かな地域社会の中で生活します。

病気になっても往診に来てもらい、いつまでも在宅で暮らします。

協力医療機関...在宅医療センターにしよど(のぞと診療所)

デイサービスひまわりの家(介護保険事業)

デイサービス、サロン室で週5日デイサービスを行います。
介護保険事業なので、介護保険の要介護(支援)の認定を受けている方が対象です。小規模(定員10名)一人ひとりによりそって、ゆったりと一日を過ごします。(送迎、食事、入浴、レクリエーションなど)

(開所日)月曜日~水曜日、金曜日、土曜日の午前9時~午後5時

デイサービスを利用するためには介護保険の認定を受け、ケアマネジャーにケアプランをたててもらわなければならないです。

地域交流ルーム

地域の活動に解放します。

ふれあいサロンひまわりの家

誰でも利用できます。自分で来られる方が対象です。

食事会、おしゃべり、庭の散歩等ふれあい交流の場です。ひとりぼっちにならないように...

(開所日)木曜日と日曜日

(日曜日は地域老人会の食事会をするときもあります)

会費...700円(昼食代+利用料)

ショートステイ(自主事業、定員3名)

誰でも利用できます。

ご家族が病気、入院など緊急な時にご利用ください。

(費用)約4,000円(宿泊費+食費)

配食サービス、食堂ひまわりの家

お一人暮らしの方に配食をします(昼食と夕食)

配食代 昼食...600円、夕食...600円

食堂ひまわりの家...お一人暮らしの方に朝食会、夕食会をします。


朝食会費...400円、夕食会費...600円

助け合いひまわりの家ボランティア活動

介護保険サービスでできないこと、ちょっと困った時に助け合います。

ふれあいサロンひまわりの家で食事をつくり、おしゃべりしたり、配食サービスのお手伝い、お庭でお花の手入れなど、気楽においでください。


**私たちが
応援しています**



**町内の一牙城
として活動を**

老人クラブ若草会
会長 中井 至さん


老人クラブ「若草会」は隔月にひまわりの家をお借りして、「食事会」を楽しんでいます。これから高齢者も多くなり、介護が必要な方もたくさん出てきます。共生ホームひまわりの家が、町内の一牙城として立派に活動されることを陰ながら応援したいと思います。



**家族や友人に
囲まれた暮らしを**

財団法人淀川勤労者厚生協会
西淀病院 院長 小松 孝充さん

高齢者が自分らしい生活を少しでも長く続けられるためには、住み慣れた環境で家族や友人たちに囲まれながら暮らすことが何よりです。「ひまわりの家」の取り組みが安心して住み続けられるまちづくりの礎になるものだと思います。これからの活動を期待します。



**「住み慣れた場所で
住み続けたい」**

NPO法人江口の里 ほのほの苑
介護支援専門員・看護師
川喜田 剛子さん

誰かがちょっと声かけしたり、気にかけてくれたら一人暮らしでも安心して生活できる方が、そのちょっとした手助けができないために住み慣れた場所を離れなくてはならないのが、現状です。「共生ホームひまわりの家」の理念が地域に広まり、ひまわりの花のような大輪の花を咲かせてくださることを願っています。



オープンガーデン

庭園(約60坪)はオープンガーデン、自由に楽しめる場所にします。

地域の方と入居者、デイサービス利用者との交流に...